

# Chemical Bonds 支部／教育・普及部門だより

## 近畿支部発

### 化学グランプリ一次選考 in 和歌山

2023年7月17日（月・海の日）に、4年ぶりに対面で化学グランプリ一次選考が開催されました。2020年から2022年までは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のためウェブでのリモート試験でした。長期間、対面で試験を実施していなかったため参加者がいるか心配でしたが、以前と変わらない人数が集まりました。和歌山会場の参加



者は多くないですが、最近入賞する高校生も増えてきています。高校からも「和歌山で化学グランプリを実施していただけて助かります」と声を掛けられることもあります。また、和歌山大学は大阪府との県境にあり、大阪からの参加者もいます。南大阪に住んでいる高校生はぜひ和歌山会場も選択肢の一つとして検討していただけると嬉しいです。

毎年、化学グランプリの実施日は大変暑く、部屋の人数やエアコンの温度調整など苦勞することが多いですが、10年以上続けていると化学グランプリは「夏の風物詩」としてすっかり定着しています。そして、高校生が150分間、四苦八苦して問題を解いている姿を確認することで、いつもの化学グランプリに戻ったと改めて感じました。また、これまで同様、電卓の使用も認められており高校生たちは通常の試験とは少し違った緊張感で問題を解いていたのではないのでしょうか。

近畿地区では、今年度新たに奈良会場と滋賀会場が追加され、すべての府県で参加することが可能となりました。これをきっかけにさらに多くの高校生が化学グランプリに興味をもって参加することを期待しています。

（木村憲喜 和歌山大学大学院教育学研究科 教授）